

令和5年度 事業報告書

(事業報告及び附属明細書)

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

令和5年度の本法人の事業等は、年次計画に従って執行したので、定款第39条第1項第1号及び第2号に基づき、

以下の書類を作成し報告する。

1. 地域福祉・ボランティアセンター係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-①
2. 総合相談・権利擁護係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-②
3. 障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
4. 障害者生活サポートセンターすばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
5. 障害児通所支援事業所すばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
6. 障害者地域生活支援事業	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
7. 障害者ホームヘルプステーションいちいの里	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
8. 高齢者ホームヘルプステーションいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-①
9. 高齢者デイサービスセンターいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-②
10. 障害者デイサービスセンターいちいの里	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-⑤
11. 小規模多機能型居宅介護事業所すばる	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-③
12. 居宅介護サポートセンターいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-④
13. 法人運営係	法人運営部	事業報告及び附属明細書	H-①
14. 公益事業／ぼぼねっと企画事業	法人運営部	事業報告及び附属明細書	H-②
15. 地域防災特設事業部	法人運営部併設事業	事業報告及び附属明細書	H-③
16. 長野県共同募金会山形村共同募金委員会	法人運営部関連事業	附属明細書	H-④
17. 日本赤十字社長野県支部山形村分区	法人運営部関連事業	附属明細書	H-⑤
18. 令和5年度介護保険及び障害福祉事業年間実績			

地域福祉事業部／地域福祉 VC 係／事業報告及び付属明細書 T-① (令和 5 年度)

令和 5 年度重点目標

- ・災害時住民支え合いマップの作成を通じて、平常時の見守り活動等の支え合い助け合いのできる地域づくりを目指す。
- ・村内のボランティア活動の発展に向け、活動団体と連携し、ボランティア活動の推進を図る。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■福祉啓発活動の推進</p>	<p>(1) 福祉啓発事業の企画・実施(福祉公開講座)</p>	<p>■「令和 5 年度山形村福祉のつどい」 令和 5 年 12 月 9 日 (土) デイサービスセンターいちいの里 テーマ「いつもありがとう」約 90 人来場 ・デイサービス企画 ・岩手県物産展 ・作業所販売 ・バザー</p> <p>■川柳企画 テーマ「いつもありがとう」 応募総数 112 句(小学生 88 句、一般 24 句) 投票者数 215 票 表彰式 令和 6 年 3 月 2 日 (土) 優秀賞 4 句</p>
<p>■地域福祉活動計画策定への取り組み</p>	<p>(2) 福祉活動専門員による取組</p>	<p>(2)-1 福祉活動専門員による担当地区の「ポケットプラン作成」 ■ポケットプランの作成・見直し 令和 6 年 3 月 18 日(地域福祉推進委員会において)</p> <p>(2)-2 ポケットプランに基づいた地域における実践活動 ■子どもひろばの開催 ・夏休み/令和 5 年 8 月 4 日、7 日、8 日 (3 日間) 8 月 4 日 みどりと環境を守る会、赤十字奉仕団との協働にて開催 トレーニングセンター等 参加者数 46 人(子ども大人含む)、ボランティア 15 人 8 月 7 日、8 日 下大池公民館 延べ参加者数 110 人(子ども 68 人、ボランティア 42 人) ・春休み/令和 6 年 3 月 21 日、22 日 2 回の開催 両日下大池公民館 ※延べ参加 84 人(子ども 44 人、ボランティア 40 人)</p> <p>(2)-3 地域福祉活動部会による実践活動の推進 ■上大池夢ふれあい隊による活動 ※次年度開催予定</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■地域住民・組織等との協働による地域福祉活動の推進</p>	<p>(3) 地域住民・組織等との協働による地域福祉活動の推進</p>	<p>■村防災訓練への協力／令和5年9月3日（日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力地区 小坂区 上竹田区 講師派遣協力 <p>■「スマイルみどりん」6団体共働事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 山形村みどりと環境を守る会・赤十字奉仕団・自然保護団体アクアの会・山形村教育委員会・山形村公民館・山形村社会福祉協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の種まき体験 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月22日（土） 延べ参加者数 33人 ・とうもろこし種まき体験、山形村149th花壇造り <ul style="list-style-type: none"> 令和5年5月20日（土） 延べ参加者 58人 ・野菜収穫と災害時の食事作り体験 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年8月4日（金） 延べ参加者 61人 ・さつまいも収穫、リース作り <ul style="list-style-type: none"> 令和5年10月21日（土） 延べ参加者 35人 ・山形村共育の日 焼き芋大会、福祉体験学習 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年11月18日（土） 延べ参加者 80人 <p>■災害時住民支え合いマップに向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上大池区 <ul style="list-style-type: none"> 説明会 令和5年7月21日（金） 作成 令和5年10月31日（火） ・中大池区 <ul style="list-style-type: none"> 作成 令和5年8月19日（土） ・下大池区 <ul style="list-style-type: none"> 説明会 令和5年8月20日（日） 作成 令和5年10月27日（金） ・小坂区 <ul style="list-style-type: none"> 作成 自主防災会にて <p>■『ささえ愛』有志の会 活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おせち無料配布 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年12月27日（水） 配布 90世帯 94食 （1人暮らし高齢者 82世帯、生活困窮世帯 8世帯） ボランティア 16人参加
<p>■地域福祉団体・機関及び地域福祉活動への助成</p>	<p>(4) 地域福祉団体・機関及び地域福祉活動への助成</p>	<p>■地域福祉団体等助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> 山形村遺族会（50,000円） <p>■社会福祉協力校助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉢盛中学校（40,000円） 山形小学校（50,000円） <p>■指定地域福祉活動支援事業助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付団体 15団体（403,000円）

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■地域福祉活動の担い手づくりへの取り組み</p>	<p>(5) 地域福祉活動の担い手づくり</p>	<p>(5)-1 小中学校に対する福祉学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉢盛中学校／職場体験学習 2年生 令和5年7月4日(火)～7月6日(木)3日間 デイサービスセンターいちいの里 1人 ・山形小学校／3年生 令和5年9月13日(水) 車いす体験・いちいの里施設見学 令和5年10月30日、31日、11月1日 デイサービス交流 令和5年11月28日(火) 福祉交流体験(アイマスク体験等) <p>(5)-2 介護実習等</p> <p>■社会福祉士現場実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本大学 4年生 2人 令和5年5月10日(水)～6月8日(木)10日間 ・北アルプス福祉学院 令和5年12月4日(月)～令和6年1月24日(水)23日間 <p>(5)-3 小学校及び中学校教諭免許状取得希望者に対する介護等の体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月16日(月)～10月20日(金)2人 <p>(5)-4 インターンシップ生の受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本大学 4年生 2人 令和5年9月12日(火)、13日(水)
<p>■ボランティアセンターの運営</p>	<p>(6)-1 情報提供・広報事業の推進</p> <p>(6)-2 ボランティアコーディネート事業の推進</p>	<p>■ホームページ、広報等による地域のボランティア情報等の提供</p> <p>■ボランティアコーディネート実績</p> <p>依頼件数 9件 活動回数 23回</p> <p>■有償在宅福祉サービス「たのみま処」コーディネート実績</p> <p>実依頼者数 23人 実協力者数 20人 延べ活動回数 257回 ※主な活動内容 ゴミ出し、草取り、雪かき等</p> <p>■フードバンク協力ボランティアコーディネート実績</p> <p>協力者からの提供回数 50回 実協力者数 39人+4団体 支援者への提供延べ回数 22回(フードドライブ件数除く)</p> <p>ファミマフードドライブ 提供回数 12回 合計 18.43kg</p>

		<p>■お米等無料配布 令和5年5月20日(土) 23件(後日お渡し分含) 令和5年6月28日～29日 子育て世帯へのお米配布 226世帯 令和5年11月23日～24日 33世帯</p> <p>■おさがりユース会 令和5年7月15日(土) 23世帯(後日お渡し分含)</p> <p>■学習支援事業コーディネート実績 ※延べ活動数 81回 実利用者数 4人 実活動協力員数 4人</p>
	(6)-3 調査研究・企画事業の推進	<p>■住民による送迎ボランティアの検討 ・住民による送迎ボランティア活動の情報収集と検討を継続</p>
	(6)-4 ボランティアセンター貸出事業	<p>■ボランティアセンター備品貸出実績 貸出品目 20種類 貸出回数 60回</p>
	(6)-5 活動育成事業の推進	<p>■ボランティア交流会の開催 令和6年3月2日(土) 19団体 36人参加</p> <p>■ボランティア講座の開催 令和6年3月16日(土) 「災害への備え」7名参加 講師：山形村役場 能登半島地震派遣職員</p>
■支え合いによる地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み	(7) 生活支援コーディネーター活動事業(村受託事業)	<p>■介護予防・日常生活総合支援事業(生活支援コーディネーター) 取り組み実績 生活支援コーディネート実績 活動回数 244回 個別ケース訪問件数 25件 サービス担当者会議、支援会議 3回</p> <p>・いちいぐらしネットワーク会議への出席 令和5年11月20日(月)</p>
■地域ふれあい交流事業の推進	(8)-1 高齢者、障害者支援活動	<p>■いきいきサロン活動実績 ※活動サロン数 9サロン 活動延べ回数 82回 延べ参加者数 628人</p> <p>■なかよしクラブの開催(社協主催のサロン活動) 年5回開催 延べ参加者数 60人</p>
■子育て世帯訪問支援事業	(9) 子育て世帯訪問支援事業(村受託事業)	<p>■利用者1人 活動回数 8回</p>
■地域防災特設事業	(10) 復興支援活動の実施	<p>■復興支援に関する各種活動 令和6年度能登半島地震バスパックの計画(令和6年度に実施)</p>
■会費や寄附を財源とした地域福祉事業の見直し検討	(11) 委員会の開催	<p>■第1回令和5年7月4日(火) 第2回令和5年8月23日(水) 第3回令和5年11月6日(月) 第4回令和6年1月22日(月)</p>

		<p>【令和5年度総括】</p> <ul style="list-style-type: none">・山形村福祉のつどいをはじめとし、コロナ明けにより大人数が集まれる企画等を再開することができた。・山形村みどりと環境を守る会等との共働事業について、名称が「スマイルみどりん」と決まった。参加団体が増え、活動が広がってきている。・会費の納入方法の変更により財源が減少したことを受け、改めて地域福祉事業について見直しをおこなう検討委員会を開催した。見直し内容を次年度以降の事業に反映していく予定。
--	--	--

令和5年度重点目標

- ・特例貸付に係るフォローアップ支援等を進める(長野県社会福祉協議会補助事業)
- ・生活困窮者や複合的課題のある世帯について相談者の生活状況等を把握し各関係機関等と連携を図り相談者に寄り添い伴走支援を行なう。相談者世帯の地域における自立支援を目指す。

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項												
■援護・激励事業の推進	(12)戦没者・海外移住物故者慰霊祭の斎行	■令和5年5月17日(水) 神式で斎行 参加者約70人												
	(13)生活福祉資金・助け合い資金貸付事業の実施	■生活福祉資金 貸付実績2件 ■助け合い資金 貸付実績0件 ■特例貸付に係るフォローアップ支援事業 特例貸付後の面談等相談支援 単位:回												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実相談者数</th> <th>来所・面談</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>33人</td> <td>105</td> <td>365</td> <td>62</td> <td>47</td> <td>579</td> </tr> </tbody> </table>	実相談者数	来所・面談	電話	訪問	会議他	合計	33人	105	365	62	47	579
実相談者数	来所・面談	電話	訪問	会議他	合計									
33人	105	365	62	47	579									
■援護・激励事業の推進	(14)日常生活自立支援事業の実施	■日常生活自立支援事業の実施 契約者数11人 単位:回												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11人</td> <td>182</td> <td>651</td> <td>399</td> <td>84</td> <td>1,316</td> </tr> </tbody> </table> ※解約2人、新規契約5人	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	11人	182	651	399	84	1,316
相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計									
11人	182	651	399	84	1,316									
■援護・激励事業の推進	(15)相談事業の実施	■福祉なんでも相談室の開設 個別相談会(月1回予約制で実施) 令和5年9月～令和6年3月 相談件数1件												
		■福祉なんでも相談・支援セミナー開催 ・発達障害啓発セミナー 令和5年10月1日(日)7人参加 講師:樋端佑樹氏 ■福祉事務所未設置町村相談事業 単位:回												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実相談者数</th> <th>来所</th> <th>電話</th> <th>訪問</th> <th>会議他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28人</td> <td>102</td> <td>407</td> <td>94</td> <td>55</td> <td>658</td> </tr> </tbody> </table> (内 新規相談者 19名) ※福祉事務所未設置町村相談事業 ・相談者やその世帯の生活状況等を把握し、自立支援事業や各種関係機関と連携をはかりながら、伴走型の支援を行ない地域における自立を目指す。	実相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	28人	102	407	94	55	658
実相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計									
28人	102	407	94	55	658									
	(16)災害見舞金支給事業の実施	■災害見舞金支給事業 支給実績 なし												

	(17)地域防災環境整備事業の推進	<p>■AEDのレンタル配備（継続事業） 上大池・中大池・小坂・下大池・上竹田・下竹田 各地区1基 いちいの里すばる・建部の里 各1基 配備</p> <p>■テント、炊飯窯配備（継続事業） 上大池・中大池・小坂・下大池・上竹田・下竹田各地区1セット 社会福祉協議会 2セット 配備</p>
<p>■生活福祉資金貸付事業及び日常生活自立支援事業のあり方検討</p>	(18)委員会の開催	<p>■第1回 令和5年6月1日(木) 第2回 令和5年8月21日(月) 第3回 令和5年10月23日(月) 第4回 令和5年12月11日(月)</p>
		<p>【令和5年度総括】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特例貸付に係るフォローアップ支援事業により、継続した面談、見守りや潜在的なニーズに対するアプローチ等をボランティアセンターと協力しながら取り組むことができた。 ・生活福祉資金貸付事業及び日常生活自立支援事業のあり方検討により、事業の実態や必要性に改めて確認した。各事業に対して契約内容を確認し、見直す機会となった。

地域福祉事業部／障害者生活・就労支援/地域交流センターすばる

障害者生活サポートセンターすばる

障害児通所支援事業所すばる

／事業報告及び付属明細書 T-③

障害者地域生活支援事業

(令和5年度)

障害者生活・就労支援事業／地域交流センターすばる

- ・個々の自立を支援していかれるように作業訓練を取り入れ、できることを増やしていく。

障害者生活サポートセンターすばる

- ・周辺地域の受入れ事業所が少ない中、村内利用者の受入れに努める。
- ・加算算定等、利用単価増の取り組みを進め安定運営を目指す

障害児通所支援事業所すばる

- ・日常生活動作、運動機能に係る訓練など個別支援にも力をいれていく。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■障害者生活・就労支援 ／地域交流センターすばる 事業の運営</p>	<p>村受託事業（障害者等生活・就労支援事業）の受託</p>	<p>■令和5年度実績（カッコ内は令和4年度実績） 登録利用者人数 6人（8人） 作業工賃月平均 11,559円（11,555円）</p> <p>【作業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃作業（①②） ・資源物の回収（③④） ・内職作業（⑦⑧） <p>令和6年2月より穂高観光食品からの受託作業を再開。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主製品販売では、雑巾、エコ袋、手さし等を制作し、村内3か所とセブンイレブン信州山形店にて販売。保育園から雑巾の注文を受けて（100枚）納品。 ・6月より、「山形村みどりと環境を守る会」より、記念花壇の手入れ作業を受託した。（⑥） <p>①山形村 村内トイレ清掃作業（火・金）エポック館清掃作業（木）</p> <p>②デイサービスセンターいちいの里 館内清掃（月～金）</p> <p>③資源物回収・分別（村内13カ所） ※アルミ缶回収と分別 いちいの里、山形小学校、トレーニングセンター 役場、ピアやまがた、その他</p> <p>④いちいの里館内自動販売機管理補助 空き缶ボックスの管理</p> <p>⑤自主製品販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑥花壇の手入れ作業 ⑦企業からの受託作業 モグラ除け柵づくり（長野味えさ販売） 商品の箱折作業（穂高観光食品） ⑧山形村保健福祉センター入浴チケットの作成 <p>【個別メニューの取り組み】 評価シートを使った自己評価</p>

【令和5年度総括】

- ・自立支援の一環として、外出訓練を年2回実施。
(内容) 目的地まで、公共交通機関(バス・電車)を利用して外出をおこなう。
- ・B型事業所へ移行中(1名)

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<ul style="list-style-type: none"> ■障害者生活サポートセンターすばるの運営 ■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく計画相談事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス利用者に対する相談及び計画作成、評価、修正 	<p>※令和5年度実績は別紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自立支援協議会への参画(下記) <p>塩尻地域ケアマネジメント連絡会への出席(12回/年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■研修等受講 <p>相談支援従事者主任研修(主任相談支援員)修了 令和6年2月20日:虐待防止研修(職員全体会で実施)</p> <p>【令和5年度総括】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺市村に放課後等デイサービスが増えていること等から、計画の依頼が増えている状況は変わらず。
項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<ul style="list-style-type: none"> ■障害児通所支援事業所すばるの運営 ■児童福祉法に基づく放課後等デイサービス事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後又は休校日における生活能力向上のための訓練 ・社会との交流支援 ・送迎サービス 	<p>※令和5年度実績は別紙</p> <p>【令和5年度総括】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規の方5人利用開始した。 ・長期休み中、OT(作業療法士)の集団支援を開催し、小集団レクを実施した。 ・作業療法による個別支援を実施した。 (9月から作業療法士の不在のため休止中) ・2か月に1回程度(5.7.10月)松本大学準教授矢崎先生による職員の勉強会を行なった。 ・2月17日「家庭でできるOTを学ぼう」をテーマに利用児童と保護者向けのセミナーを開催した。 参加者:児童5名、保護者5名 ・令和6年2月20日:虐待防止研修(職員全体会で実施)
項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<ul style="list-style-type: none"> ■障害者総合支援法/地域生活支援事業に基づく日中一時支援事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児者への活動の場の提供と見守り ・社会に適応するための日常的な訓練 ・送迎サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ■令和5年度実績(カッコ内は令和4年度実績) <p>利用人数 6人(6人) 延べ利用時間 2,235時間(2,197時間)</p>

- ・利用者ができることを維持・継続し、心身機能の維持、社会的孤立感の解消を図る。また、利用者のご家族の身体的・精神的負担軽減を図れるよう関係機関との連携をしていく。常に明るく笑顔で対応する。

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施</p>	<p>■居宅介護事業の実施</p> <p>■行動援護事業の実施</p> <p>■移動支援事業の実施</p> <p>■行動援護事業の実施</p>	<p>※居宅介護・行動援護事業令和5年度実績は別紙(カッコ内は令和4年度実績)</p> <p>■移動支援</p> <p>利用時間 195時間(225.5時間) △31時間</p> <p>利用実人数 6人 (7人) △1人</p> <p>■【研修会等の参加】</p> <p>児童発達支援管理責任者基礎研修</p> <p>強度行動障害支援者研修</p> <p>長野県障がい者虐待防止・権利擁護</p>

【令和5年度総括】

- ・居宅介護事業では、毎日利用をしていた方、週複数回利用の方の解約により訪問回数が減っている。
- ・計画相談から村外の方の相談は継続しており、できる限り対応している。
- ・通院介助の依頼も増えているが、医療機関までの距離があるため移動時間が長く、前後の訪問と調整が必要になり全てに対応が難しい状況。
- ・利用者の身体状況などの変化をこまめに計画相談に連絡、相談、報告を行なっている。
身体状況により予定通りの訪問ができない時もある。
移動支援では、グループ支援をおこなっている。

- ・利用者ができることを維持・継続し、心身の機能の維持、社会的孤立感の解消を図る。また、ご利用者のご家族の身体的・精神的負担軽減を図れるよう関係機関との連携をしていく。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項
<ul style="list-style-type: none"> ■ホームヘルプステーションいちいの里の運営 ■山形村介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の実施 ■指定訪問介護事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■特定事業所加算Ⅰを遵守する 	<p>※令和5年度実績は別紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ■受講した研修・事業所内研修 <ul style="list-style-type: none"> 食中毒研修会 調理実習（小規模職員合同） 倫理・法令遵守プライバシー保護 接遇マナー ケース検討会・事例検討会（毎月一回） ウェブでの研修 <ul style="list-style-type: none"> 認知症ケア 虐待防止・権利擁護 感染症対策 事故防止について 緊急時の対応 介護現場で気を付けたいプライバシー保護 事故発生又は再発防止 アルツハイマー型認知症 認知度とは何か 停電時の対応 災害に大切なこと 個人情報に関する制度

【令和5年度総括】

- ・事業所を広く知っていただくための「おこひる通信」を作成し、毎月利用者宅、居宅事業所に配布した。
- ・要支援者の利用が増えている。一方で要介護者の依頼は減少している。
- ・利用者の変化には関係機関に報告・相談を行い、連携をはかっている。
- ・今年度から日曜日が休業で、365日開設から月～土の開設となった。

- ・地域で必要なサービスの受け入れの継続
- ・加算獲得に向けた取り組みと満足度の高いサービスの提供と介護技術の向上化。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項
<ul style="list-style-type: none"> ■ デイサービスセンターいちいの里の運営 ■ 山形村介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の実施 ■ 指定通所介護事業の実施 ■ 共生型生活介護の実施 ■ 重度心身障害児等通所入浴サービスの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ （日）～（金）開設 ■ サービス提供時間 7～8 時間を選択し運営 （希望により 6～7 時間） ■ お試し利用事業の実施 ■ 柔軟な受け入れ対応 ■ サービス環境の整備 	<p>※令和5年度実績は別紙（カッコ内は令和4年度実績）</p> <p>重度心身障害児等通所入浴事業（受託事業） 45人（62人） △17人</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 受講した研修 認知症介護実践者研修 サービス管理責任者研修 実践者研修

【令和5年度総括】

- ・要介護者の減少及び要支援者の増に加え、介護職員の人員確保が難しい状況であり、要支援者の受入れについて一定の制限を設けた。あわせて建部の里サテライト開設に向けた準備を進めた。
- ・1月～3月にかけて施設移行等により利用者が大きく減少した。
- ・共生型生活介護の利用が、少しずつ増えている。お試し利用事業を積極的に進めていることで新規利用に繋がっている。介護保険事業の新規利用でもお試し事業の効果が見られる。

- ・一人ひとりの身体状況にあった支援をする。地域との連携を図る。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項
<ul style="list-style-type: none"> ■小規模多機能型居宅介護事業所すばるの運営 ■指定地域密着型サービス事業／小規模多機能型居宅介護事業の実施 ■指定地域密着型サービス事業／介護予防小規模多機能型居宅介護事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■加算の現状維持 サービス提供体制強化 加算Ⅰの算定 ■利用者と地域との繋がりの強化 	<p>※令和5年度実績は別紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ■運営推進会議 1回/2ヶ月 *5.7.9.11.1.3月開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・すばるを知ってもらうため、民生委員児童委員会定例会ですばるタイムスの配布をおこないました。 ・自己評価を基に運営推進委員の方に外部評価をしていただき、次年度のすばるの改善計画を策定。 ■受講した研修 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応型サービス管理者研修 ・認知症実践者研修 ・福祉職員中堅者研修 ・事業所内研修（熱中症について、食中毒予防、調理実習） ・虐待防止研修 ・福祉等事業所連絡会 感染症・労働災害防止研修 フレイル外来について 在宅歯科医療連携室について ケアプランチェック ・地域包括主催 ・松本ブロック研修 社協の総合力で災害に備える 次期介護報酬改定までに準備したいポイント ・福祉用具についての体験研修 ・Zoom 接遇・マナー 倫理・法令遵守 知症ケア 感染症対策 虐待防止・身体拘束排除 事故防止 介護予防 緊急時の対応 BCP 策定支援セミナー

【令和5年度総括】

- ・新型コロナウイルスが5類に移行したことで、空港の見学、外食で回転寿司へ外出、ボランティアの受け入れ、デイサービスと合同での運動会をすることができた。
- ・秋祭見学、文化祭の発表の見学等昨年より外出の機会が増えている。
- ・入院から入所などにより登録人数が減っている。そのため通い、訪問、宿泊利用人数が減少している。
- ・短期利用者が当初1泊の予定でしたが、家族のコロナ感染により、登録利用者が連続での泊りがあったので、緊急での泊りの受け入れを行なった。
- ・研修については、昨年に引き続き法人によるジョブアカデミー動画の研修を視聴している。

- ・介護支援専門員の担当件数の上限を管理しながら、できる限りの受け入れを要介護、要支援問わずに行う。
- ・利用者の要介護度が、必要なサービスを受けるに十分であるか意識し、適切な介護度でサービスを利用できるよう提案をしていく。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項
<ul style="list-style-type: none"> ■居宅介護サポートセンターいちいの里の運営 ■指定居宅介護支援事業の実施 ■指定介護予防支援業務の一部委託事業の受託実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■24時間365日の相談対応 ■特定事業所加算Ⅲ算定のための運営基準の遵守 	<p>※令和5年度実績は別紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ■受講した研修 <ul style="list-style-type: none"> ケアマネジメント関係 「認知症ケア」 「虐待防止・身体拘束」 「感染症対策」 「倫理・法令遵守」 「接遇・マナー」 「BCP運用セミナー」 「事故防止について」 「緊急時の対応方法」 「クレーム対応について」 「精神疾患と認知症について」 集合研修 <ul style="list-style-type: none"> 福祉用具と在宅改修についての体験研修 地域包括主催「在宅歯科医療連携室について」 地域包括主催「ケアプランチェック」 地域包括主催「フレイル外来について」 松本ブロック研修「社協の総合力で災害に備える」 5社協研修「令和6年介護報酬改訂勉強会」 認知症実践者研修 事例検討会 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年6月9日(金) 朝日村社協居宅介護支援事業所との合同事例検討会 令和5年10月16日(月) 朝日村社協居宅介護支援事業所、さんそら相談所との合同事例検討会 法定研修 <ul style="list-style-type: none"> 主任介護支援専門員更新研修

【令和5年度総括】

- ・特定事業所加算Ⅲの算定のための運営基準の遵守
引き続き週1回の定例会議で情報共有をするとともに事例検討をすることができた。支援が難しいケースについても検討後、必要に応じて地域包括に相談をするなど連携ができた。(昨年同様)事例検討会に新しい事業所を加えた。積極的に研修会に参加し、知識を高めることができた。
- ・ケアマネひとりあたりの適切な担当件数35件(支援は2人で介護1人分)を管理しながら受け入れを行っている。
- ・研修については昨年に引き続き、法人によるメディパスアカデミーの動画による研修や、関連団体からのZoom研修を積極的に視聴。
- ・要介護3～5の増は退院時の区分変更によるもの、新規でも入院中の調査のため介護量が多く重度に傾くことが要因。その結果、施設入所となったり、退院後の在宅生活により軽度に回復する傾向にある。
- ・要介護3～5の利用者の入所や他界が前期より増加傾向となった。また要介護3以上の認定がでると施設入所の希望につながるケースが増加した。
- ・令和6年の介護報酬改訂について研修会に参加し、介護予防支援の指定について検討を行い、指定申請をする方向で次年度の準備を行った。

■組織統治の強化

■職員の異動

年 月	正規職員	嘱託職員	登録職員
令和5年4月1日	33名(内休職1名)	1名	30名
令和5年4月1日 (新任職員)	1名		1名
令和5年4月24日			1名
令和5年4月30日			△2名
令和5年5月1日			2名
令和5年7月31日			△1名
令和5年9月30日			△1名
令和5年11月1日			1名
令和5年11月6日	1名		
令和5年11月15日			△1名
令和5年1月31日			△1名
令和6年2月29日			△2名
令和6年3月31日	△1名	△1名	△1名
合 計	34名	0名	26名

■役職員研修等の企画・実施

【職員／個別研修会】

(障害者関係)

- 相談支援/従事者主任研修 1名
- 強度行動障害支援者養成研修 2名
- サービス管理責任者・児童発達基礎研修受講 2名
- 相談支援従事者主任研修 1名

(介護保険関係)

- 認知症対応型事業管理者研修受講 1名
- 認知症介護実践者研修受講 2名
- 主任介護支援専門員更新研修受講 1名
- 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 1名
- 介護支援専門員実務者研修受講 3名

(法人運営関係)

- 福祉職員生涯研修(チームリーダー課程) 1名
- 福祉職員生涯研修(中堅職員課程) 4名
- 福祉職員生涯研修(初任職員課程) 2名

【常勤職員研修関係】

- ・(Web研修) ジョブメドレーアカデミー

【職員資格取得関係】

- ・介護支援専門員 5名
- ・介護福祉士実務者研修 2名

<p>■組織統治の強化</p>	<p>■役職員研修等の企画・実施</p>	<p>【職員／全体研修会】</p> <p>■常勤職員全体会議(毎月第3週火曜日)</p> <p>令和5年5月16日、6月20日</p> <p>勤怠管理システムの取り扱いについて</p> <p>令和5年9月4日</p> <p>退職金制度の説明</p> <p>令和6年2月20日</p> <p>高齢者虐待防止研修 講師岩原徳太郎氏</p>
<p>(2) 庶務関係</p>	<p>取り組み業務項目</p>	<p>具体的な取り組み事項</p>
<p>■組織活動の推進</p>	<p>■評議員会の開催</p>	<p>■第2回 令和5年6月29日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告書及び附属明細書・会計決算 ・令和5年度会計補正予算(第1次)について ・任期満了に伴う役員(理事・監事)の選任 <p>■第3回 令和5年12月21日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員(理事・監事)の選任 <p>■第1回 令和6年3月28日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更 ・令和6年度事業計画(案) ・令和6年度会計予算(案) <p style="text-align: center;">評議員現員数 20名</p>
	<p>■理事会の開催</p>	<p>■第2回 令和5年6月14日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告書及び附属明細書・会計決算 ・令和5年度会計補正予算(第1次)について ・評議員会に対し役員(理事・監事)の選任候補者推薦書の提出 <p>■第3回 令和5年6月29日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴う理事・監事の選任の報告 <p>■第4回 令和5年11月30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例規の一部改定 ・福祉関係被表彰者の選考 <p>■第1回 令和6年3月13日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更 ・例規の一部改定 ・令和6年度事業計画(案) ・令和6年度会計予算(案) <p style="text-align: center;">理事現員数 10名</p>

<p>■組織活動の推進</p>	<p>■監査会の開催</p>	<p>■定例監査会 令和5年5月30日 令和4年度 事業報告・会計決算書類の監査</p> <p>■定例監査会 令和5年11月8日 令和5年度前期/事業報告・会計決算書類の監査</p> <p>監事現員数 2名</p>
<p>■業務運営体制の基盤整備</p>	<p>■評議員選任・解任委員会</p>	<p>■令和5年6月19日 評議員4名の追加選任 任期：令和5年6月19日～令和7年6月定時評議員会終結時</p> <p>評議員選任・解任委員会委員現員数 4名</p>
<p>■業務運営体制の基盤整備</p>	<p>■諸例規等の整備</p>	<p>■社会福祉法人山形村社会福祉協議会/ ・育児・介護休業等に関する規程の改定 ・介護保険事業4事業所の運営規程の改定 ・障害福祉事業4事業所の運営規程の改定 ・定款の変更 ・経理規程の改定 ・障害者生活サポートすばるの運営規程の改定 ・障害児通所支援事業所すばるの運営規程の改定 ・ホームヘルパーステーションいちいの里の運営規程の改定</p>
<p>■会員組織の普及・管理</p>		<p>■普通会員 523世帯/527,000円 (1,722世帯/1,722,000円) ■特別会員 28件/420,000円 (28件/430,000円) ■賛助会員 56人/192,000円 (60人/210,000円) (カッコ内令和4年度実績)</p>
<p>■広報活動の推進</p>		<p>■社協広報まほろば編集 まほろば99号～101号の発行</p> <p>■ホームページぼぼねっと運用管理 運営委員会 随時開催 https://poponet-yamagata.or.jp</p>
<p>(3) 財務関係</p>	<p>取り組み業務項目</p>	<p>具体的な取り組み事項</p>
<p>■会計業務体制の強化</p>		<p>■資金収支予算・流動資産流動負債予測表（令和5年度版）策定 ■介護保険事業別総括運営分析資料（令和5年度版）策定 ■独立行政法人福祉医療機構/</p>
<p>■財産管理の明確化</p>		<p>新型コロナウイルス感染症対応経営資金福祉貸付金借入 60,000,000円 (令和2年度借入・令和7年9月返済開始・返済期間10年間)</p>

■赤い羽根共同募金・歳末たすけあい共同募金運動の推進

■山形村共同募金委員会／事務局運営

令和5年第1回運営委員会 令和5年6月14日

令和4年度事業報告・収支決算

令和5年度事業計画・収支予算

令和6年第1回運営委員会 令和6年3月13日

令和6年度事業計画・収支予算について

■指定地域福祉活動支援事業助成金

第1次助成金審査委員会／令和5年6月16日 交付決定団体12団体、助成金総額 313,000円

第2次助成金審査委員会 令和5年9月5日 交付決定団体2団体、助成金総額 60,000円

第3次助成金審査委員会 令和5年11月16日 交付決定団体1団体、助成金総額 30,000円

■赤い羽根共同募金・歳末たすけあい共同募金運動の実施

令和5年10月1日～12月31日実施

令和5年度実績 437,539円 (令和4年度実績 1,704,317円)

■令和6年度の助成金について(説明会)

令和6年2月26日、29日

■令和6年能登半島地震災害義援金受付

義援金 10,495円 (令和6年3月31日までの金額)

日本赤十字社長野県支部山形村分区

■日本赤十字社長野県支部山形村分区／事務所運営

令和5年第1回運営委員会 令和5年6月14日

令和4年度収支決算

令和5年度事業計画・収支予算

令和6年第1回運営委員会 令和6年3月13日

令和6年度事業計画・収支予算

■日本赤十字社の活動資金の募集運動の実施

令和5年5月8日～6月9日実施

令和5年度実績 412,978円 (令和4年度実績 1,274,412円)

■山形村赤十字奉仕団の育成・活動支援

・奉仕団員増員協力

【研修会】日赤長野県支部幹部研修会 令和5年6月28日

日赤長野県支部 長野県赤十字歴史資料館視察令和5年8月25日

【山形村みどりと環境を守る会、山形村社会福祉協議会との協働事業】

野菜の種まき×山形村149才花壇作り 令和5年5月20日

炊き出し訓練、ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！ゲーム 令和5年8月4日

【山形村社会福祉協議会との協働事業】

山形小学校3学年体験学習 災害学習 ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！ゲーム 令和5年9月13日

■令和6年能登半島地震災害義援金受付

義援金 1,588,630円 (令和6年3月31日までの金額)

【令和5年度総括】

・令和5年度より普通会員会費、日赤活動資金、共同募金の取りまとめ方法が変わり個人の任意でお願いする方法で社協会費、日赤活動資金、共同募金の受付を行った。

村民の皆さまにご理解、ご協力いただけるようにチラシ等も山形村バージョンに変えて行なったが、

結果は前年度より大幅に減少した。来年度に向けて村民が社協会費、日赤活動資金、共同募金を納めやすい方法を考えてご理解いただけるようしていきたい。

・事務の効率化を図るために勤怠システム、起案システム、雇用契約システムを活用した。

新しいシステムを導入することで、労務管理上の法令遵守の運用ができた。

・職員の資格取得を促すために法人で経費の負担をした。

介護保険事業年間実績(直近3年度分)

ホームヘルプステーションいちいの里(訪問介護)

利用者数		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	要支援	82	115	126	11
	要介護	215	196	193	△ 3
	合計	297	311	319	8

訪問回数		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(回)	要支援	437	640	874	234
	要介護	1,857	1,774	1,785	11
	合計	2,294	2,414	2,659	245

デイサービスセンターいちいの里(通所介護)

利用者数		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	要支援	147	176	190	14
	要介護	721	803	729	△ 74
	合計	868	979	919	△ 60

利用回数		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(回)	要支援	957	1,116	1,320	204
	要介護	6,229	6,984	6,407	△ 577
	合計	7,186	8,100	7,727	△ 373

小規模多機能型居宅介護事業所すばる(小規模多機能)

利用者(登録者)数		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	要介護	260	262	201	△ 61

居宅介護サポートセンターいちいの里(居宅介護支援)

利用者数		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	要支援	497	615	714	99
	要介護	1,095	1,026	970	△ 56
	合計	1,592	1,641	1,684	43

障害福祉事業年間実績(直近3年度分)

ホームヘルパーステーションいちいの里

居宅介護		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	利用者数	114	107	86	△ 21
(回)	訪問回数	1,392	1,359	750	△ 609

行動援護		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	利用者数	8	14	19	5
(回)	訪問回数	30	51	59	8

デイサービスセンターいちいの里

共生型生活介護		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	利用者数	9	7	25	18
(回)	利用回数	21	31	88	57

障害児通所支援事業所すばる

放課後等デイサービス		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	利用者数	119	145	165	20
(回)	利用回数	1,022	1,410	1,758	348

障害者生活サポートセンターすばる

計画相談		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比
(人)	障害者	74	120	94	△ 26
(人)	障害児	94	134	153	19